

海の京都 校区に「日本三景 天橋立」のある小学校

宮津市立吉津小学校



ふるさとを愛し 自ら学び 心豊かに たくましく ともに生きる児童の育成 ～Creative for well-being～

令和3・4年度「学びの深化プロジェクト実施校」(京都府)

令和3・4年度「ICTを活用した宮津の新たな学びの創造実践校」(宮津市)



所在地 〒629-2251 京都府宮津市字須津1600

電話0772-46-2201 F A X 0772-46-0780 E-mail:yosizu-es@kyoto-be.ne.jp

お知らせ

この画面をダブルクリックするか、ブロック右上の「編集」をクリックし、お知らせの内容を記入してください。

ようこそ吉津小へ【カウンター】

COUNTER 129427

メニュー

トップページ

- ▶ Newお知らせ
- ▶ 令和4年度学校の様子
- ▶ 学校の概要
- ▶ 校長室より
- ▶ 今日の給食
- ▶ 事務室より
- ▶ 保健室より
- ▶ 宮津市4小学校連携
- ▶ 令和3年度学校の様子
- ▶ いじめ防止基本方針

保健室より

令和4年4月14日 身体測定と4月の保健指導「うんこはからだからのお手紙」

身体測定と一緒に、排便と生活リズムの大切さについて話をしました。

うんこの状態を観察することで、からだの元気や健康状態がわかります。一番健康的なのはスッキリで「バナナうんこ」です。「バナナうんこ」は、食事、運動、睡眠などの生活リズムを整え、健康なからだ作りが大切です。また、朝トイレに行き、朝に排便習慣をつけることで、リズムが整い便秘になりにくいと言われています。

うんこの模型に驚きながらも、みんな真剣に話を聞くことができました。排便を通して健康チェックをし、自分の体の健康に興味を持ち、生活を整える力にしてほしいと思います。



5年生「自分説明書～ありのままの今の自分～」

- ▶ 警報時の対応について
- ▶ 学習支援コンテンツ
- ▶ 学習支援リンク集
- ▶ 学校リンク

おすすめ

学習支援についておすすめ

① [吉津小学学習支援コンテンツ](#)

② [文部科学省 子どもの学び応援サイト](#)

③ [京都府教育委員会からの挑戦状](#)

④ [子供の読書キャンペーン](#)

⑤ [NHK for School](#) 動画で授業を先取りしよう

※予習・復習にもつかえるよ

行事カレンダー

◀

2022

▶

◀

08

▶

日

月

火

水

木

金

土

31	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	1	2	3

⋮

📅

📅

📅

5年生の心と体の最後の授業は、今の自分について考え、自分について友達に伝え合う学習でした。

「こんな時にイライラする」「心が落ち着く時間」「こんな時はこうしてほしい」など、自分の心の動きについても客観的に考えることができました。今回は「自分説明書」を書いたため、恥ずかしがりながらもクラスみんなに伝えます。その時の受け取る側の反応は温かく、お互いをよりよく理解しようとする素敵な姿がありました。

お互いに伝え合い、お互いのことがまた少し分かり、自分の想いを言葉で伝え合うことの大切さや、自分が認められ大切にされる感覚を得られる時間になりました。



1年生「いのちってなあに、生きるってなあに」

生きているとはどういうことか1年生なりに「ここにいること」「息をしていること」「ご飯が食べられること」など考えました。最後に、聴診器を使って心臓の音を聞きます。初めての聴診器が楽しく、心臓の音が聞こえた時は、驚きとうれしさのまじった素敵な笑顔でした。友達と聞き合いをしながら、お腹が動いている音も生きている証拠であると発見しました。

また、これまでの成長も振り返り、体が大きくなっただけでなく、できることがたくさん増えたことも実感できました。友達や家族からのメッセージに、恥ずかしくもうれしそうな姿があり、あたたかい素敵な授業になりました。



1年生「うれしいふれあい、いやなふれあい」3年生「わたしのからだはわたしのもの」

各学年の発達段階に応じて、絵本などを使用しながら、自分のからだを守ることや自分が嫌と感じるふれあいや接触は嫌だと言っていいことなど、性暴力被害防止についての学習も行っています。

自分のからだが大切だとわかると、友達のからだも同じように大切だということを実感する児童が多く、「自分がされて嫌なことは相手にしたくない」「相手の気持ちを考えたい」という考えも持つことができました。



1年生「からだの名前と男の子と女の子のちがい」

1年生のころとからだの学習が始まりました。最初に、からだの名前と働きを覚えます。知っている名前もたくさんありますが、「ふくらはぎ」やおでこを「ひたい」とも言うことなど、初めて学ぶこともありました。

また、男の子と女の子のからだのちがいを学ぶ中で、男女は性器が違うことだけでなく、プライベートゾーン（パーツ）は自分だけの大切な場所であることも学び、自分のからだを大切にしたいとそれぞれが感じられる学習になりました。



5年生「命の受け継がれ方」

5年生では、命の受け継がれ方について科学的に学習します。最初の時間に、ヒトだけでなく、植物や動物、昆虫、魚などの命の受け継がれ方について仲間分けをします。そこから、ヒトは生まれる人数は少ないが、確実な方法で命をつないでいることを学びます。次の時間に、ヒトの受精の仕組みについて学び、3億個の精子のうちたった一つしか受精しないことなど、途方もない確率で「自分」が誕生したことを知ります。授業の中で子どもたちから「自分ってすごいやん」と素敵につぶやきもありました。自分の大切さ、かけがえのない命を感じる授業になりました。

ました。



3年生「子どもから大人になっていく自分たち」

各家庭で大人の手と自分の手の大きさを比べたり、さわったりしながら、自分たちのからだもこれから大人のからだになっていくことを実感していました。また、反抗期の自覚があるという子どもたち自身の素直な姿もありました。思春期の入り口にあり、心と体が大きく成長しはじめた3年生です。

最後には、おうちの方からいただいた成長を喜ぶメッセージで、教室中がほっこり、あったかい雰囲気になり、子どもたちは恥ずかしそうに、でもとてもうれしそうな表情でした。

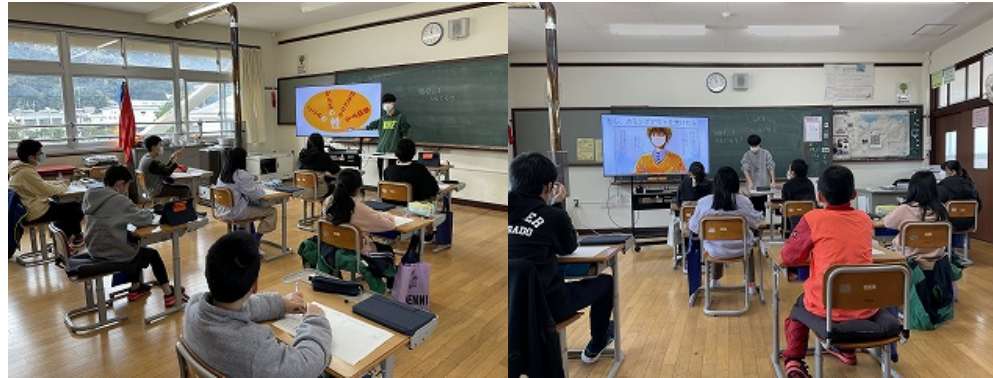


6年生「性の多様性」

これまで「自分らしさ」「好き」について、考えてきた6年生です。LGBTQをはじめとする多様な性についても、自分たちなりに考え、受け止める姿がありました。

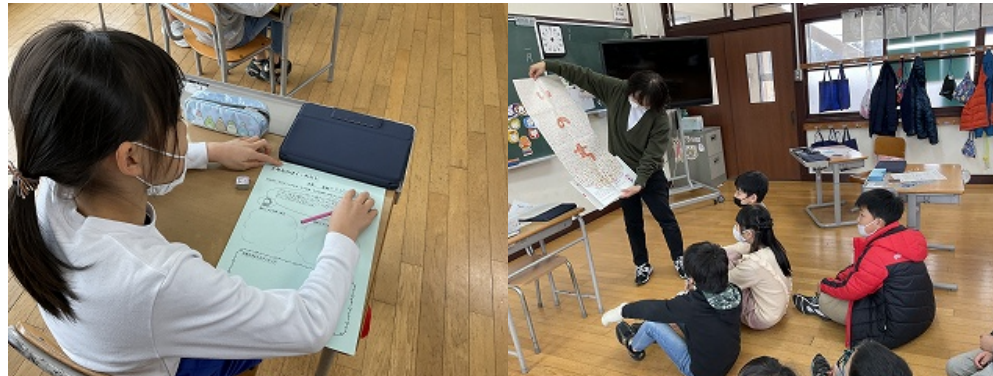
今回の学習を通して【「自分らしく」生きる。】ことの大切さを学ぶことができました。様々な性があり、様々な個性がある、自分が自分らしく生きていい、相手のらしさも大切にしたい。今回の学習はこれからの6年生にとって、自分や他者を思いやり、大切にすることを、社会を生きるひとりの人として歩んでいくための大事な学習になりました。学習を通して、考えが広がり、それぞれ自分自身の成長も感じている

ようでした。



3年生「命のつながり」

3年生は、今の自分についてみつめ、変わってきた体や体力、心の変化について考えます。また、2年生で学んだことを振り返りながら、命の始まりを再確認し、両親や祖父母、曾祖父母・・・一人でもご先祖様がいなかったら自分は生まれてくることができなかったのだと、命の尊さを感じる学習になりました。



6年生「自分らしさ、好きとは何かを考える」

6年生では「性の多様性」がテーマです。まず、「自分らしさって？」や「好きってなんだろう？」と、これまであまり考えたことがないような話題から始まります。

世の中が決めた「男らしさ、女らしさ」に縛られることなく「自分らしさ」を大事にしてい！「自分らしさ」は自分で決められる、そして相手の「その人らしさ」も大切にしたい！また、「好き」の基準も、「好き」という気持ちがあるかどうか人もそれぞれ！と、友達の間でも聞

きいたり、自分自身でも考えを持ちながら、学級全体で学習を深めていくことができました。



4年生「思春期のからだの変化」

4年生では、思春期のからだの変化とこころの変化について学びます。

ホルモンにより男女それぞれ体の外側と内側に変化が起こることを学び、さらに最近のこころの変化についても考えました。正しい知識をもって、これから変化していく自分たちのからだとこころの成長を受け入れてほしいと思います。



2年生「おなかの中の赤ちゃん」と妊婦体験」

自分たちの命は、奇跡的であることや針の穴ぐらいの小さな受精卵が始まりであること、10カ月もお母さんのおなかの中で過ごしていたことなど、一つ一つの事実を感動的に学ぶ時間になりました。そして、リュックサックに2キロの赤ちゃんを授かり1日過ごす妊婦体験もしました。

子どもたちの感想には「狭い道を通して生まれてきた自分はすごい」「お母さんになったら、赤ちゃんを大切に育てて、赤ちゃんを全力で守りたい気持ちになった」「お母さんが産んでくれたから自分を大切にしようと思った。」など、命の尊さや親への感謝の気持ちも芽生える体験や学習になりました。



令和4年1月19日 体重測定と1月の保健指導「睡眠と成長ホルモンのお話」

身体測定と一緒に、睡眠と成長ホルモンについての話をしました。

伸びざかりの子どもたちは、寝ている間にたくさんの成長ホルモンが出ます。絵本や睡眠時計を使って、夜更かしすることなく、ぐっすり眠って、からだを育てる成長ホルモンをしっかりと出そうと話しました。たっぷりの睡眠時間と共に、朝昼晩のごはん、運動や遊びを大切にするなど、生活リズムが大切なことも一緒に考える時間になりました。

生活リズムを整え、こころもからだも元気な吉津っ子でいてほしいです。



《こころとからだの学習について（性に関する教育）》

3学期から、こころとからだの学習（性に関する教育）が始まりました。この学習は、誰もが命を大切にしたい、心豊かに、幸せに、人生を生きていくための大切な学習です。

各学年の発達段階や実態に応じて、工夫をしながら授業を行っています。

子どもたちが、「自分のこころとからだの主人公になって、自分を好きになり、自分や他の人のからだ・命も大切にして、人と幸せにつながって生きてほしい」そんな願いを込めながら、学習を進めていきます。

2年生「へその役割ってなに？」

「飼っている猫のおへそ、見たことない」「卵から生まれるものにはへそはないと思う。」など、おへそについて考えました。いろいろな意見を出しながら、考えを交流し、「卵から生まれるものにはへそがなく、お母さんから生まれるものにはへそがある」ことを学びました。

そこから、「へそのお」について知り、「へそのおを切るときは痛くないのかな？」など新たな疑問も出てきました。友達の話も興味を持って聞き、いろいろと考えを出し合いながら、学習を深めていく素敵な2年生の姿がありました。これから赤ちゃんの成長や命の誕生について学習を進めていきます。



令和3年11月11日 体重測定と11月の保健指導「背骨はゆるやかなSライン！」

体重測定と一緒に、姿勢のお話をしました。背骨は前からはまっすぐに見えますが、横から見るとゆるやかなSラインになっています。模型を見てその形を知った子どもたちの反応は、「ええ？」と新鮮な驚きの表情です。

Sラインの理由は、二足歩行する人間の重い頭を支え、衝撃を和らげるためにゆるやかに曲がっています。学習時やゲームなどをするとき姿勢を正しく保つこと、高学年については近年増加しているストレートネックについても話をしました。

実際に自分の背骨に触れて形を確かめたり、頭の重さを感じたり、自分事として姿勢について考えられる時間になりました。

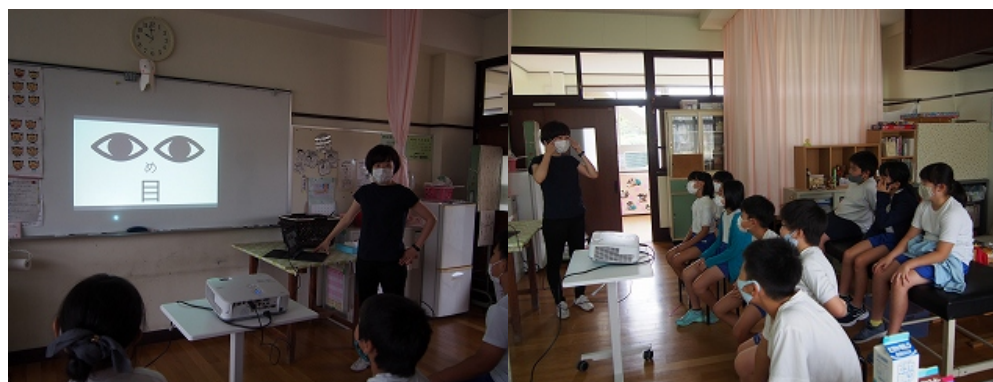


令和3年9月14日 身体測定と9月の保健指導「目を大切にしよう！」

身体測定と一緒に目を大切にするための話をしました。高学年には、眼球（眼軸長）が伸びることによる視力低下について、低学年は目の大事な役割についてから、目を大切にするための方法について話しました。

目を大切にするためのポイントは3つ。①ものとの距離を30cm離す。②20分間で20秒間6m先を見て目を休ませる。③2時間、外で過ごし日光を浴びる。

毎日のちょっとした工夫で、視力低下をまねかない生活を心がけてほしいです。



令和3年4月16日 身体測定と4月の保健指導「からだの中には骨がある！」

身体測定と一緒に、骨のお話をしました。そこで登場したのが、ガイコツくんです。

丈夫な骨を作るために大切なことを一緒に考えました。①好き嫌いせずバランスよく食べる。②運動や遊びでからだを動かす。③早く寝る。この3つを大切に、健康で丈夫なからだ作りをしてほしいです。

